

もくじ CONTENTS

FEATURE

数字でみる“草津の平成”

- 2 教えてください、あなたの国のこと。 オリーブ
- 4 70年の物語 ～このまちのページをめくる～ 松葉会
- 6 データでみる草津の平成
- 8 ご近所まんが くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～
- 9 より道こ道 「旧家が残る上笠」
- 10 事業団からのお知らせ／まち暦 春
- 11 見つけてスッキリ!／草津の匠
- 12 熊谷栄三郎の徒然草津 第32回 信号って
ボイス

暖かい地域で越冬し数千キロを越えて日本に飛来するツバメ。行ったり来たりを繰り返して、巣で待つヒナにエサを与える姿が微笑ましい。ツバメが巣をつくと幸運や商売繁盛の言い伝えがあるようにツバメは春の訪れを教えてくれる身近な存在。今年もツバメがやってきます。

日本語、むずかしいナ。

オリーブの日本語教室には様々な国の人がきています。彼はエチオピアから。日本での生活や仕事に必要な日本語の習得に生徒もスタッフも一生懸命。互いの国や文化を理解しあうことで世界は近くなります。(2ページ)



あなたにとって平成とはどんな時代でしたか。この30年間で私たちの暮らしも、そして草津のまちもずいぶんと変わりました。

平成最後の発行となる今号は、平成を通じて続いてきた2つの活動といくつかの数字から、草津にとっての「平成」という時代を振り返ります。

なにが変わって、なにが変わらないのか。新しい時代に残すものは何なのか。



FEATURE

草津の
外国人登録者数

2,086人
平成29年度

教えてください、あなたの国のこと。

～在住外国人の日本語教室～

オリーブ 恩地美和さん(63歳)

もしあなたが何年間か外国で暮らすことになり、その国の言葉を話せないとしたら…。市の統計書によると、草津に住む外国人登録者数は2,086人。平成の間になんと3.6倍になりました。

平成の始めから草津で在住外国人のための日本語教室を開いているオリーブを紹介します。オリーブは今年で設立25年。オリーブの日本語教室に足を運んだ外国人は延べ2,000人を超えました。

一人ひとり違う理由

「日本の犬はどうしてポチなの?」「お好み焼きの、お好みって何を焼くの?」

土曜の夜、市立まちづくりセンターの一室は多くの在住外国人の姿で溢れます。今日はオリーブの活動日。インドネシア・フィリピン・ベトナム・中国・ブラジルなど様々な国の人たちが少人数に分かれ、あちらこちらで日本語を学んでいます。

「通常、外国人の生徒は30、40人。それに対して約20人のボランティアスタッフが日本語を教えています。日本語がまったく話せない人から、日本語で日常会話をしたい、仕事で必要など日本語を覚えたい、漢字を覚えたい、日本語能力試験を受けた

い人まで、ここに来る外国人は日本語のレベルも目的もそれぞれ違います。国籍ではなく、その人の日本語のレベルや目的によつてグループに振り分けるので、教えるスタッフも大勢必要になります」と代表の恩地さん。「仕事で日本に来る人もいれば、その家族や配偶者として来る人もいます。教える側のスタッフも都合で来られない時もあるので毎日が綱わたり、自転車操業での活動です」

日本語を学びたい

さて恩地さん。実はこのオリーブを立ち上げた人でもあります。恩地さんが草津に来たのはちょうど平成になったころ。当時、設立されたばかりのKIFA(草津市国際交流協

会)の職員として働き始めたのが在住外国人との出会いでした。当時、草津にはブラジル食材の店があつたり、草津線沿線に暮らす在住外国人の京都大阪への乗り換え地として、ブラジル・ペルーなど南米の人を中心に多くの外国人をまちで見かけました。「草津の人たちは、遠い国から来た人という感じで、どこか距離を置いてみていた」というのが恩地さんの印象です。

「外国の人たちは日本で何に困っているのだろう」とKIFAが在住外国人にアンケートをとったところ、「日本語を学びたい。情報がほしい。交流したい」が圧倒的に多い声でした。「外国人も日本人とコミュニケーションをとりたいと思っている。日本人も知らないことがた

めに距離を置いていた。それからボランティアで日本語を教えよう」。こうしてオリーブが誕生しました。平成6年のことです。



恩地美和さん

写真：大條紘史(編集ボランティア) ▲

私は先生 私が先生

知り合いへの声かけと食料品店にチラシを置いた程度にも関わらず、最初の生徒は30名のほりました。それからというものの、口コミや仕事の先輩実習生

からの紹介などで、どんどんと増えていきました。日本語教室から広がり、お茶や琴、書など日本の文化を体験したり、逆に日本人スタッフがその国の言葉や文化・料理を教わるなど、数多くの交流を重ねてきました。教室の和気あいあいとした雰囲気に加え、在住外国人と日本人スタッフがそれぞれの国の文化を敬い、興味を持って互いに学び合いたいという思いが根っこにあるからでしょう。

教える日本人スタッフも、外国人に日本語を教えることで改めて日本語の難しさに気づかされます。『私は先生です』と『私が先生です』は、どう違うの？」

と聞かれ、困った先生もいるとか。「何気なく日本語を使っている私たち日本人も、こうして改めて聞かれるとハッとします。教えることを通じて、もう一度、自分たちの日本語と向き合っています。学校で、日本語って習いませんものね」

日本語から生活の困りごとまで

日本での生活に不可欠な日本語です。日本語教室をする中では、自然と生活上の悩みや困りごとの相談を受ける場面もあります。アパートに届いた封書が読めないという生徒。中を開けると、電気やガス代の督促状

だったこともありました。職場のトラブルで参ってしまった人のケア、アパートの保証人の依頼など、生活上のトラブルを専門機関につないだことも一度や二度ではありません。

恩地さんが最も気がかりなのは働きにきた親についてきた子どもたちのこと。日本では、外国人の子どもには就学義務がなく、日本語がわからなくて授業についていけなくなってしまうと学校にも行かなくなってしまうます。親は仕事で目一杯だし、いったん行けなくなると悪循環に陥りやすいとか。

「私自身、教えたいというより外国の文化を知りたいんです。視野も広がります。だちだつて増えます。外国人は皆、日本に来て自分が受け入れられているか不安に思っています。だから近所で見かけたら声をかけてあげてください。そのときは『〇〇の国の人』ではなく、ぜひ名前を呼んで声をかけてあげてくださいね」と恩地さん。

ちなみにオリーブの花言葉は「平和」と「知恵」だとか。

オリーブ 日本語教室
市立まちづくりセンター(西大路町)
毎週土曜日19:00から

HP <http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>
ボランティア募集!



物語のはじまり

この長い物語の始まりは昭和25年というから、なんともスゴい話です。あの、聖徳太子が刷られた千円札が初めて発行された昭和25年1月、婦人会を退いた女性数名が集まりました。戦後の復興とはまだ先の話で、自分たち子どもたちの心にはまだ戦争の傷跡が生々しく残っていました。

「私たち自身も、もつと勉強して社会の役に立つ人間になって、若者や子どもたちの良き相談相

FEATURE

70年の物語

このまちのページをめくる

あなたは最近、いつ本を読みましたか。その本はあなたにどんな幸せ、どんな豊かさを与えてくれたのでしょうか。常盤学区に平成、いやいや昭和の時代から約70年もの長きにわたり、子どもたちに本や物語の素晴らしさを届け続けている小さなグループがあります。読書グループ松葉会から、代表の北脇さん、そして中島さんと安井さんです。

手になろう。子どもたちには本を読ませる運動を細々でも続けていこう」と、9名で「母親クラブ」を立ち上げ、各家庭から本を持ち寄り、各町に回覧する活動を始めました。

持つて船で往復するのはとって大変だったと思います。地元の子どもの教育に熱い想いがあればこそできたのですね」と北脇さん。

昭和32年には念願叶い、常盤の公民館に県の移動図書館が来るようになります。年に6回ではありましたが、これまでの図書不足や本運びといった、苦労や悩みが大きく解消されました。

ふるさとのかおり

引き続き記録から。

35年是不況に見舞われました。農閑期には多くの男女が出稼ぎに行き、本の利用が減りました。悩んだ末、地元に残っている仏教婦人会の役員さんに活動の協力をしてもらい、37年に「松葉会」として発足しました。

その後、子どもたちに本を届けるだけでなく、自らが子どもの手本となるよう率先して本を

読み始め、今の「読書グループ松葉会」となったのが昭和53年のことです。

ちょうどそのころ、気がかりなことがありました。それは常盤が民話や伝説が数多く残る歴史ある地でありながら、それらが埋もれようとしていたことでした。松葉会では3年をかけて各町の古老や関係者から、地元で語り継がれてきた話を聞き取り、昭和60年に「ふるさとのかおり」第1集を発行しました。中島さんは、子どもを連れての例会や打ち合わせに参加していた当時の様子を懐かしく話してくれました。

本から生まれた紙芝居

70年という歴史はなんと長くて重いのでしょう。松葉会の中には、子どもたちに本を届ける母の背中を見ながら育った娘が、

草津市立図書館の
蔵書数

51万7千冊

平成28年度

読書グループ松葉会

北脇恭子さん(76歳)

中島雅子さん(76歳)

安井正一さん(71歳)



中島雅子さん



安井正一さん



北脇恭子さん



大人になって松葉会に入ったという母娘二代にわたつてのメンバーもいるとか。この「ふるさとのかおり」は、平成11年に第2集を、平成26年には地元まちづ

くり協議会の協力で、2巻を合わせた復刻版の発行に至ります。

松葉会では今、先輩たちの苦労と郷土愛によって「ふるさとのかおり」に集録したお話を、今の子どもたちにも知ってもらい、未来につないでいこうと、紙芝居にして幼稚園や小学校で本の読み聞かせと併せて演じています。作成した紙芝居は現在14作。常盤の全町内の話を一つずつ作ることが目標です。絵を描くのも、演じるのも初めてですが、子どもと地元のために頑張れるのは、70年かけて培った松葉会の伝統なのかも知れません。

見る、聞く、語る

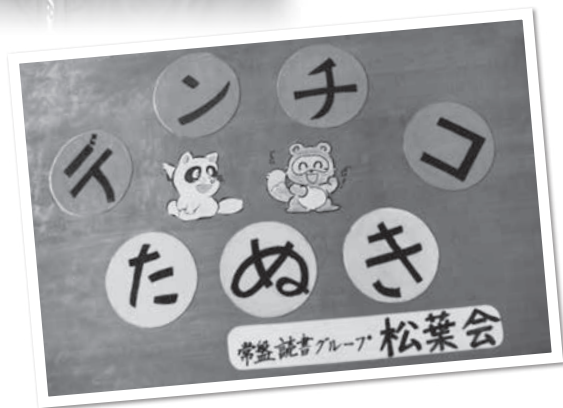
人と地域が輝く常盤協議会では学区から一つの町内をテーマに、子どもたちが地域を学ぶ「ふるさと探検」を毎年、開催しています。ここでも活躍するのが松葉会の紙芝居。

上寺町に伝わる「デンチコたぬき」のお話では、現在でもお寺の住職が提灯を持って檀家を回ると聞き、子どもたちはどこか遠い世界の物語としてではなく、自分たちが喜ぶすまちのお話として実感するとか。

地元の物語の紙芝居には意外な反応もありました。高齢者サロンで披露すると、高齢者も

「懐かしい」と盛り上がるのです。〃穴村のもんもん〃として夜泣きや痢の虫に効くことで有名だった墨灸のお話「穴村港と馬車」では、「京都や大阪、大津から穴村港までやってきた親子連れで、そりゃ賑やかやった」「広い敷地で遊びまわったなあ」「あの松の木は今でも残ってるわ」と、口々に思い出話が出てきます。

「私たちよりちよつとお兄さんお姉さんの先輩たちが、懐かしく聞いてくれる。喜んで當時を語ってくれることがうれしいですね」と北脇さん。



*デンチコたぬき

上寺の西蓮寺に背中が赤く、腹が灰色のまるで「デンチコ」を着たようなタヌキが住みついていた。かしこいタヌキで、村人が荷車の重さに難儀していると後ろから押してくれたり、法事から帰ってきた住職の提灯の明かりが見えると出迎えにくるなど村人に愛されていた。時が経った今も、夜の法事には住職が、提灯を持って参られます。(ふるさとのかおり(復刻版)より要約抜粋)

安井さんは「常盤で生まれ育った私にとって松葉会は以前から親しみのある会です。自分だけではできない体験や、知らない世界を教えてくれる本が人生にとって大切なように、本を通じて人と地域をつないでくれる松葉会は、地元にはなくてはならない存在。メンバーは高齢化してきていますが、ふるさとを大切に思う人たちが跡を継いでくれることを願っています」と話してくれました。

松葉会の70年は、ふるさとを思う人々が代わるがわる、一枚、また一枚とページをめくってきた歴史でした。

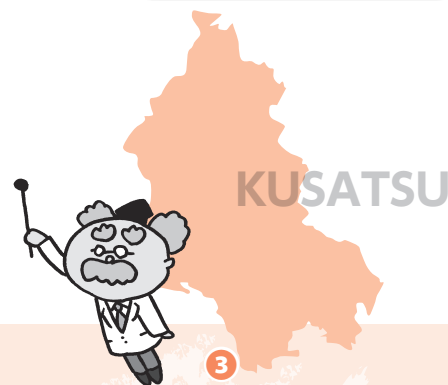
あなたは今日、どんな本を手にとりますか。

FEATURE

データでみる草津の平成

5月からいよいよ新しい元号が始まります。

本誌にとっては今号が平成最後の発行となります。そこで、「草津にとっての“平成”とはどんな時代だったのか」を、私たちの生活に身近な視点から、いくつかのデータを基にみてみました。



① 増えた人口

4.2万人 3.1万世帯

草津市統計書

人口が42,149人(31,184世帯)増えました。平均で毎年1,453人(1,075世帯)ずつ増えたことになります。世帯数は2.2倍になりましたが、逆に家族の人数(世帯あたり人数)は3.5人から2.3人へと減りました。

② 3万3千人の赤ちゃんが生まれる

滋賀県統計書

平成の間に約3万3千人の赤ちゃんが生まれました。平均で年間約1,200人、一日に3.2人が生まれたことになります。平成の初めに生まれた赤ちゃんも今は30歳。

③ 学校が4校増える

草津市統計書

小学校が3校、中学校は1校増えました。ちなみに県内で小学校が増えたのは6市です。
(大津4／草津3／守山2
栗東1／甲賀1／湖南1)

④ 増えた町内会の数 49

草津市

平成の間に49の町内会が増え218となりました(H30末時点)。単純計算で今の約4分の1の町内会が平成に生まれたことになります。



⑤ 昼間人口が夜間人口を抜く

草津市人口ビジョン

平成12年には昼間人口が夜間人口を上回りました。これまで京阪神のベッドタウンとして発展してきた草津ですが、通勤・通学で草津にくる人も増えました。

⑥ 一人暮らしの高齢者 8倍

政府統計の総合窓口 e-Stat

草津市の高齢者単身世帯(65歳以上で一人で暮らす世帯)が約450世帯から約3,500世帯へと、約8倍になりました。



⑦ 草津に住む外国人 3.6倍

草津市統計書

草津に住む外国人は約3.6倍となり、2千人を越えました。



⑧ 67のNPO法人

滋賀県県民活動生活課

NPO法施行(H10)以降、草津で誕生したNPO法人は67団体。現在は49団体が活動していて、県内のNPO法人(592団体)の約8%が草津の団体となります。

ちなみに草津初のNPO法人は「NPO法人NPO子どもネットワークセンター天気村」。

⑨ えっ、草津市の面積が増えた!?

草津市統計書

ちょっと意外に思うかも知れませんが、平成の間に草津市の面積が0.49km²増えました。東京ディズニーランドぐらいの面積に相当します。湖岸の埋め立てや境界線変更によるもの。

⑩ 消滅した田んぼ・畑 甲子園141コ分

草津市統計書

平成の間に甲子園141コ分(543ha)の田んぼと畑が減りました。一方、宅地は、甲子園108コ分(418ha)増えました。

⑪ 道路が延びた「大阪～名古屋」間に相当

草津市統計書

市内を走る道路が190km延びました。これは大阪～名古屋間(高速道路)に相当します。ちなみに市内の道路(国道・県道・市道)をすべて合わせると577km。草津からなんと下関までの距離です。

⑫ クルマが3万8千台増える

草津市統計書

クルマの保有台数が約3万8千台増えました。琵琶湖博物館の駐車場なら約90コ必要です。乗用車(普通車・小型車)は約2倍、軽自動車(軽二輪含)は約3倍となりましたが、世帯あたりの保有台数は平成年間が変わりなく、一家に約1.2台の計算です。

①人口(S63)90,439人→(H29)132,588人/世帯(S63)25,937世帯→(H29)57,121世帯 ②出生数(H元~H28)33,455人(男子17,031人・女子16,424人) ③南笠東小・渋川小・老上西小・玉川中 ④(平成元)169→(平成30)218 ⑤(H12)夜間115,455人/昼間118,390人 ⑥(H2)457世帯→(H27)3,535世帯 ⑦外国人登録者数(S63)571人→(H29)2,086人 ⑧認定NPO法人含む ⑨面積(琵琶湖を含まない)(S63)48.16km²→(H26)48.65km²/東京ディズニーランド0.51km² ⑩田(S63)1725.4ha→(H29)1233.1ha/畑(S63)180.5ha→(H29)129.8ha/宅地(S63)983.9ha→(H29)1401.8ha/阪神甲子園球場3.85ha ⑪国道・県道・市道の道路延長の総数。国道(S63)6km→(H29)7km/県道(S63)44km→(H29)64km/市道(S63)337km→(H29)506km/大阪～名古屋(高速)179km/草津～下関(高速)570km ⑫自動車保有台数(乗用車)(S63)21,309台→(H29)39,896台/軽自動車(軽二輪含)(S63)9,627台→(H29)28,768台/琵琶湖博物館駐車場420台収容

13 南草津駅が開設。
20年で草津駅の利用者数を抜く
滋賀県統計書

草津駅を一日に利用する平均人数(乗車)は約2万8千人。昭和(終わりの25年間)に比べ3割増えました。それを上回る勢いなのが南草津駅で、今では開業当初(H7)の3.3倍となる約3万人が一日に利用します。平成26年には草津駅を抜いて、県内トップの利用者数となっています。

14 公園の数が
3.5倍になる
草津市統計書

まちの公園(児童遊園)は約3.5倍、250箇所を超えました。今では町内会の数を上回っています。



15 一人が図書館で借りる本の数
年間9.1冊
草津市統計書

図書館(本館・南館)での年間貸出冊数が約2倍に増え、約1150冊。市民一人あたりでみると、平成の間に年間5.8冊から9.1冊へと増えました。

16 貸出の多かった図書
TOP3
市立図書館司書調べ

平成年間に市立図書館で貸出の多かったベスト3 ①ハリーポッターシリーズ(J・K・ローリング著) ②火花(又吉直樹著) ③だから、あなたも生きぬいて(大平光代著)

17 飲食店が
約500店増えた
草津市統計書

飲食店は約500店増え約1,200店に、喫茶店は約160店増え400店を越えました。どちらも平成の間に6割増えたことになります。



18 診療所の数
約2.6倍
草津市統計書

身近な診療所の数が約2.6倍に増え、120院を越えました。歯医者さんの数は約2.5倍となる約60院。診療所は昭和の終わりまで約2千人につき1院だったのが、今では約1千人に1院の割合になります。

19 4軒に3軒は、
家に電話がない
草津市統計書

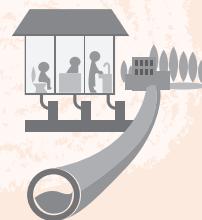
昭和63年には463台あった公衆電話が今では138台にまで減りました。家庭の加入電話(固定電話)は約1万8千台減り、今では4軒のうち3軒は家に固定電話がないことになります。

20 ごみの分別が進む11種類
草津クリーンセンター／草津市統計書

平成に入って、ごみの分別の種類が7から11になりました。平成年間の世帯当たりの年間ごみ量は、ピーク時(H15)の約900kgから660kgにまで減りました。今では一軒から出る一日のごみ量は約1.8kgです。

21 下水道普及率96%
草津市統計書

下水道は平成年間に33%から約96%にまで普及しました。



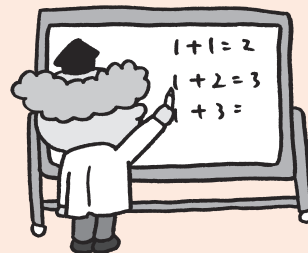
22 梅雨が
3.5日延びた
気象庁

平成年間の近畿の梅雨期間(梅雨入りから梅雨明けまで)の平均日数は43.5日となり、昭和の終わりの30年間に比べ、3.5日延びていることになります。

23 夏日が6日増えた
気象庁

気象庁(大津観測所)のデータによると、年間を通して夏日以上(25℃以上)となった日の平均日数が、昭和の終わりの10年間に比べ、6日増え121日となりました。

ちなみに平成を10年ごとに区切ってみると、(H元-10)108日、(H11-20)122日、(H21-30)132日となります。



- このコーナーは草津市の統計書など広く公開されているデータを基に、可能な限り「平成」の期間に焦点をあて、発行者が独自に算出した数値をわかりやすく、また時代の移り変わりをイメージしやすく表現を加えたものです。
- 掲載内容の正確性を示すため、導き出した数値の基としたデータと出典を記載しました。ただし、算出方法や表現については上記のとおり発行者独自によるものであるため、本誌掲載内容についてはデータの出典元になら責任はありません。
- データに基づく算出により導いた結果のみを掲載したものです。導き出した数値や傾向に対する要因の分析、また今後の予測等は行っていない。あくまで「草津の平成時代」をイメージしていただく目安としてお読みください。

①一日の平均旅客乗車人員・草津駅(S39-63平均)22,024人→(H元-28平均)27,937人／南草津駅(H7)9,014人→(H28)29,924人 ②児童遊園の数(S63)73→(H29)252 ③市立図書館の図書貸出冊数(S58-63)3,050千冊→(H元-28)29,026千冊*表記の数字「一人が図書館に借りる本の数」は貸出冊数を草津市の人口で割ったもの*昭和の数字は図書館開設(S58)からの6年間の計 ④司書さんコメント①どの巻もダントツ!②これまで読書に縁の薄かった人にまで読まれました③課題図書にもなり、小学生から大人まで多くの人に読まれました ⑤飲食店(S63)722店→(H28)1,209店／喫茶店(S63)254店→(H28)413店 ⑥診療所(S63)47院→(H29)123院／歯科(S63)24院→(H29)62院 ⑦公衆電話(S63)463台→(H28)138台／加入電話(S63)31,745台→(H27)13,733台 ⑧ごみ総量(H15)39,816t→(H28)36,987t ⑨下水道普及率(S63)33.2%→(H28)95.9% ⑩梅雨期間の平均日数(近畿)昭和(S34-63)40日→平成(H元-30)43.5日 ⑪夏日25℃以上／真夏日30℃以上／猛暑日35℃以上 *算出に用いた各年度の人口・世帯はすべて「草津市統計書」のデータを用いています。

くさつがわ家とお隣さん ～これって、みんなの問題～

かれこれ40年の「ふれあいタウン」。
どこにでもあるようなこの町で、今日も繰り上げられる
今ドキご近所のちょっとこなれた毎日。
楽しくも少し考えてしまう。
もしかして…これって、みんなの問題かも。



ダイジョ〜ブ

まちの中で、職場や学校で、外国の人をよく見かけようになりました。「まちと在住外国人」なんて言うと、ゴミ出しルールが守られない、回覧板が止まる、夜が騒がしい、といった生活に身近なトラブルを耳にすることがあります。でも少し考えてみてください。まちのルールを守れないのは、なにも外国の人ばかりではないはず。それにもし、あなたが逆の立場で、言葉も文化も違う異国で暮らすとしたらどうでしょう。きっと不安で一杯。せめて生活の基盤となる家や近所だけは安全で安らげる場所にしたい、できればみんなと仲良くしたいと思うのではないのでしょうか。ましてや自分が暮らすまちや隣り近所の人たちとトラブルを起こしたいなんて思わないでしょう。

「わからない・知らない」ことが引き起こす不幸なトラブルをなくすには、まちの皆さんの「わかってもらう・知ってもらう」協力と努力も欠かせません。その一つとして「まちのルール」をマニュアルにしておくのはいかがでしょう。それを基に、まちに語学が堪能な人がいたら翻訳版を作ってもらうのも良いし、今の時代、翻訳ソフトやアプリを使えば意外と簡単にできるみたいです。それに「まちのマニュアル」を一度つくっておけば、外国の人に限らず、新たに引っ越してきた人も大助かりです。

また、せっかく縁あって同じ町内に暮らすことになったのだから、互いの暮らしぶりや文化を理解しあえる場面をつくると、グッと近づくこともできます。その国の言葉や風習を教えてもらったり、料理教室をしてもらったり。「郷に入れば郷に従え」ばかりでなく、まちも楽しくグローバル化を図っていききたいものです。ダイジョ〜ブ。きっと、まちもあなた自身も豊かになること請け合いです。

これってやっぱり、みんなの問題。



さく・com-com / え・まんじゅう

読売新聞

街の安心、安全、
教育、環境を
応援していきます。

草津五店会 TEL 077-568-2146

スマイ印刷は、
自然環境を守る地球に優しい
製品づくり「エコ印刷」に
取り組んでいます。

SUMAI

株式会社スマイ印刷 sumaiprint.com

本社:520-3014 滋賀県栗東市川辺568-2 p:077-552-1045 f:077-552-0890
東京オフィス:103-0027 東京都中央区日本橋3-2-14 日本橋KNビル4階 p:03-5201-3525
甲賀水口ファクトリーPF1:528-0068 滋賀県甲賀市水口町ひのきが丘36-6 p:0748-63-1045

より道 こ道

「いつもの道、から
一歩それてみる。
大人にこそ寄り道の
時間が必要だ。」

第16回 ● 旧家が残る上笠

石田はま子

淡海くさつ通り「天満橋」の
交差点から琵琶湖方面に向かっ
て、すぐのポケットパーク。ここ
から見える比叡山・比良山系の
眺めの素晴らしさにはいつも見
とれてしまいます。ポケットパー
クの天井には上笠天満宮の「講
踊り」が描かれています。天満
宮はすぐ近く。花笠と太鼓の絵
に魅せられ天満宮へと向かいま
した。

天満宮と言えは牛と梅です
が…。あつ、ありました、境内に
神の使いである「牛」の石像と梅
の木が。拜殿、本殿、提灯はいず
れも梅の神紋尽くし。上笠天満
宮の祭神、菅原道真公が愛した
梅。

「講踊り」(県選択無形民俗
文化財)は、五穀豊穡・干ばつの
雨乞い・そのお礼として10月の
第4日曜に奉納されます。近
年復活された踊りの合間に披
露される「鳥指しようもん」では、
鯛を釣り上げるユーモラスな動
きに拍手喝采です。

脇の細道を進むと西教寺。境
内にある宝篋印塔や古い石仏
は、この辺りが上の笠堂跡と言
われる説の所以となっています。
上笠・下笠にはその名のとおり、

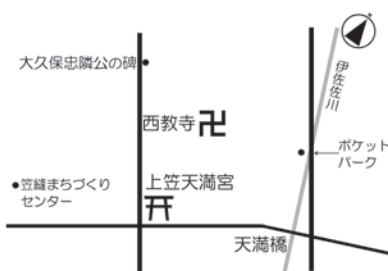
かつて上の笠堂・下の笠堂があつ
たと伝えられています。

上笠は細い道筋に旧家が多
く残り、立派な萱葺門の構え
も見られます。萱葺屋根にア
ワビの貝殻が見られるのは鳥よ
けだとか。漆喰壁に火事避けの
「水」を記した蔵も見つけるこ
とができます。

少し進むと視界が開けまし
た。広がる田畑の前に、「大久
保忠隣公之旧
跡」碑。徳川家
康の重臣・忠隣
は蟄居を命ぜ
られ、上笠の庄
屋「中村家」の
一室で3年間
を過ごしまし
た。当時の屋敷は約1500
坪、周囲は堀が巡らされてい
たそうです。



田畑の向こうには下笠・老杉
神社の森が見えます。市内7カ
所に残る「サンヤレ踊り」は日本
遺産に認定され、風薫る5月3
日には色鮮やかな衣装・花笠を
身につけた踊りと「サンヤレ」の
声が響きわたります。



匠の技
何をしている
ところかな?

答えはP11



ひとりで悩まないで！まずはお電話を！
くらしサポートセンターしが草津がお手伝いします



くらしサポートセンターしが草津
くらし何でも相談
TEL:077-564-5512
住所：草津市大路1丁目 1-1 TEL:932 4F 406

センターへの相談は無料です。

- くらしサポートセンターしが TEL: 077-522-4600
- くらしサポートセンターしが大津 TEL: 077-572-7720
- くらしサポートセンターしが彦根 TEL: 0749-27-3500
- くらしサポートセンターしが近江八幡 TEL: 0748-37-5522



株式会社 三井田商事

JR南草津駅前に2012年に移転しましておかげ様で6年が経過しまし
た。この度、4月1日付で南草津2丁目に新社屋を構えることができました。
これも一重に地域の皆様に支えられて事業展開できた結果だと考えてお
ります。

今後も日々精進して皆様から愛される企業として努めて参ります。
弊社は京都府下及び滋賀県下でOA機器を販売し、自社でメンテナンス
をしております。又、水の宅配事業も展開しております。

滋賀営業所 / 〒525-0050 滋賀県草津市南草津2丁目7-16
TEL:077-598-1611 FAX:077-598-1651

えふえむ草津開局 10周年記念イベント

えふえむ草津では、開局10周年を記念して、下記のとおり、記念イベントと特別生放送番組をお届けし、この10年を振り返ります。

3月21日(木・春分の日) 11:00~15:00

えふえむ草津放送局前
(「夢本陣」イベント広場)

小雨決行

- えふくさアーティストによるミニステージ
(Ryok♡・愛民・伊谷亜子)
- GINLALA 子どもステージ
- 「草津歌劇団」によるミニミニ公演
- ミニ演奏会
(玉川ウインドオーケストラ&サウンドフリーク)
- 子ども縁日、採れたて野菜市、老舗の味わい手作りパン、ミニカフェ、他 美味しいものや楽しいこと
- スタジオからの生放送特番
どなたでも参加いただけます

主催・問合せ (株)えふえむ草津

☎ 566-5353 (9:00~17:00)

後援 草津市・草津市コミュニティ事業団

前回の答え たくさんのご応募ありがとうございました。



※ご応募いただいた内容は、プレゼントの発送および今後の誌面づくりに活用し、それ以外の目的で個人情報を使用することはありません。

ひとキラリ まち

まちづくり活動助成採択団体 & イキイキ活動賞受賞団体 決定!

まちづくり活動助成2019年

草津市コミュニティ事業団では、市民による自主的・公益的なまちづくり活動提案に助成しています。今年度は9つのキラリと光る提案をいただき、次の3事業への助成が決まりました。今春からの活動をご期待ください。

- 「まちの保健室」プロジェクト ~いつでもどこでも学べる場を~
まちの保健室「ちむちむ」

毎週「まちの保健室」を開設し、思春期の子どもたちのカラダやココロの悩みに寄り添います。

- 消防士OBたちと「楽しく本気の防災訓練」を!!

特定非営利活動法人 しがいち防災研究所

全国的にもめずらしい消防士OBによる防災NPO。プロとして培った知識・技術・経験を活かして、地域社会の防災力を高める支援を行います。

- 街歩きでつくる草津マップ:OSM(オープンストリートマップ)の普及活動
Code for Kusatsu

Webを使った地図づくりを通して、地域の良さを発見し、誇りを醸成します。

第2回イキイキ活動賞

長年コツコツと継続いただいているまちづくり活動に、ありがとうございます。の気持ち伝える「ひとまちキラリ イキイキ活動賞」。今年は7団体から応募があり、次の3団体に授賞しました。

- 読書グループ松葉会
- あゆみの会(出屋敷団地)
- 草津市環境・福祉推進グループ
草津ほほえみの会

授賞団体には次の市内企業・事業所からの寄付により副賞(5万円)が贈られました。

(株)三井田商事 / (株)サンアメニティ
読売センター草津西
草津・栗東金融協議会 / (株)スマイ印刷

問合せ (公財)草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興課
草津市西大路町9-6

☎ 565-0477 HP まちサポ <http://kusatsu-spp.net>

まち暦



ふれあいタウンのまち暦

春

～とある町会長さんの「いいね、町内会!」～

春。この町では4月の総会が終わると新しい体制での町内会活動が始まります。年間を通し町内の全員が顔を合わせる機会って意外と少ないもの。せめて、今年一緒に町内を盛り上げる役員さん同士ぐらいい気心の知れた間柄になりたいものです。

そんなこともあって、わが町では数年前から春に町内会主催でバーベキューをしています。これが意外と好評なんです。費用もさほどかからず、近くて参加しやすい。何より若い人たちの出番が多い。誰でも運営側にまわれるように実行委員会を立ち上げ、当日までの段取りからお願いしています。

顔を合わすと言えば先日、独居高齢者とご家族、町会長(私)とケアセンターの職員さんと話す機会がありました。離れて暮らすご家族は心配でたまらない様子。私は「閉じこもってはい、家の中で問題が起きていても気づけない。だからできるだけ町内行事に出てきてもらい、日ごろから皆と顔見知りになっておいてほしい。地域で見守る目を増やしたい」と伝えました。高齢者のひとり暮らしは、ご家族だけでなく、地域でもできることを考えていかなければいけない問題です。

*このコーナーは市内のとある町内会長の話をもとに独自に編集しています。
登場する町内や催しの名などは実際のものとは違います。
また、すべての町内会・自治会にこの内容があてはまるものではありません。

ふれあいタウン「まち暦 春」

- 4月 町内会総会・各種契約更新・町内会費徴収
- 5月 神社の例大祭
- 6月 町内一斉清掃・夏祭り打合せ
- 他 広報の配布・下校パトロールなど



見つけ ズバリ!



草津の春の風物詩「宿場まつり」。51回目となる今回は4月28日(日)、草津駅周辺の東海道・中山道筋や市役所周辺にて開催。当日は華やかな衣装のお姫さま・お殿さまたちの行列を見ようと大勢の人でにぎわいます。

下のイラストには上のイラストとちがう部分が5か所あります。ちがう部分を答えてね。

応募方法

ハガキに①答え②氏名・年齢・郵便番号・住所・電話番号
③今号の感想を添えて下記まで。
FAX、メールでのご応募もお待ちしています。

※切 4月1日(月) 当日消印有効

宛先 〒525-0037 草津市西大路町9番6号
(公財)草津市コミュニティ事業団
「コミュニティくさつ3月号」係
✉ com-com@mx.biwa.ne.jp ☎ 562-9340

プレゼント

応募いただいた中から下の「草津の匠」で紹介するアルテカフェ(大路1)ご利用券(1000円相当)を5名様にプレゼント。自家焙煎の薫り高いコーヒーをどうぞ。



イメージ▲



イラスト：大村恵(編集ボランティア)

草津の匠

第4回

コーヒー焙煎職人
(自家焙煎珈琲工房アルテカフェ)

曾根 博司さん 66歳・大路1

洋の東西を問わず 人々を魅了し続けている琥珀色
それは大地の恵みと人類の叡智がつくった魅惑の飲み物
「その豆の良さを最大限に引き出す」という職人に妥協はない
よい豆を探し歩き、一粒ひと粒を選び分け、選び抜いた豆だけを焙煎する
小指の爪ほどの青白い豆たちが、
焙煎機の中で、「あの色」へと変わっていく
色、香り、音、触感…職人の五感が研ぎ澄まされる
焼けた。
「あの香り」が漂った瞬間、一気に冷ます
豆たちが互いの熱でこれ以上、焙煎しあわないように。
新鮮な豆を、正しく焙煎し、正しく入れて、飲む
正しさにこだわる焙煎職人の役割もここまで
ブラジル・コロンビア・エチオピア…今日はどこを飲みますか
お気に入りのカップに、苦めのチョコでも添えて



P9の写真の答え

焙煎しているコーヒー豆の
焼き具合を確認しているところ

熊谷栄三郎の 徒然草津 つれづれくさつ

第32回

信号つて

熊谷栄三郎



道路の信号つて、面白い。近頃、そう思うことがしばしばある。

若いころ、住んでいた京都の街がイヤになった時があった。歩いているとすぐに信号に行き当たり、考え事が中断されてしまうからだ。もう信号そのものが嫌いだった。

草津もうんと信号が増えたが、今は歳のせい、私の不機嫌のタネにはならない。

この前のこと。JR草津駅の西口を出て、広い道を西へ歩いたところにある信号を渡ろうとした。

「歩行者・自転車専用」の信号だ。道のこちら側には信用金庫の建物など、向こう側にはスーパーの入り口などがある。

どちらにもおじさんやおばさんたちが、四、五人ずつ、まじめな顔で信号が青になるのを待っていた。私も待ち続けた。でも、青にならない。すごく時間がたつた。おかしい。

あ、待てよ、とそばの柱についている押しボタンを見た。誰も押してへん！

「ボタン、誰も押してませんよ」。得意になって大声で言ってみた。

両側から笑いが起きた。ボタンは、先着者が押しているはずだと、みんな思い込んでいたに違いない。

先日。この原稿の下調べに、こへまた行った。信号の下で数分メモをとった。ふと横を見ると、やっぱりまじめな顔で青になるのを待っている女性が二人いた。「あのう僕、ボタン押してませんよ」と教えてあげた。

さて、この原稿の題は「信号つて面白い」とするか。そのとき六年前の思い出が蘇った。近くの草津駅西口の信号のことだ。

当時、その信号は「ピヨッ、ピヨッ」と鳴いていたが、知人の女性が「あの信号、きよし、きよしって言うてるで。氷川きよしのきよし」というので、仲間で聞きに行つた。たしかに、きよし、きよしと聞こえた。そのことをそのまま本欄の第十回に書いた。

それを読んだ人が私に言った。「あんた書いていたなあ。あの信号、ひかわ、ひかわって鳴くって」。面白いのは信号ではなくて人間か。で、今回の題は「信号つて」だけにした。

読者の声

たくさんのご意見
ありがとうございます。

12/15号「笑顔をつくる、あしたをつくる。」に寄せられた感想から

- わかたけさんのパンはおいしく、河村さんのこだわりや働いている人たちの熱意のこもったパンだと思う。ますますファンになった。
- ベーカリーカフェわかたけの記事は標題のとおり笑顔と希望を感じた。今後もますます発展と関係者の健康をお祈りしたい。
- 12枚のカレンダーの作成の工夫や「今できることを楽しむ」に感動した。
- 誰もがフツーに過ごせるようにと自助具作りをしているα工房「くさつ」扇寛さんの活動に頭が下がる思い。私もボランティア活動をしているので励みになります。
- 50年前、北川ふとん店さんに婚礼布団を作ってもらった。しっかりしてて孫が泊りに来たときはその布団を使っている。お世話になりました。
- 北川千鶴子さんの技はすごいと感じ、母が夏の薄い布団を作っていたのを思い出す。昔は女性の手仕事だったんですね。
- 布団職人の北川千鶴子さん96歳で現役、すごい。私もまだまだがんばります。笑顔と希望のパン屋さん、おいしいパンを作ってください。

世界をつなぐ音楽大使
Wiener Sängerknaben

ウィーン少年合唱団

6月1日(土) 全席指定 5歳未満の方はご入場いただけません。
14:00開演(13:30開場) 草津クレアホール

一般	【前売】5,000円 【当日】6,500円
青少年(24歳以下)	【前売】3,000円 【当日】4,000円

チケット取扱い
● 草津クレアホール
● 草津アミカホール
● ローソンチケット
Lコード: 51445
● イープラス

問合せ 草津アートセンター(草津クレアホール内)
☎ 561-6100

ポイズ

施設を利用するみんなの声と笑顔をお届けします。

教えて、マイブーム

クレアホール



ロクハ公園



ロクハ荘



アミカホール



まちセン

「コミュニティくさつ」の経費(企画編集、印刷、折込など)は1部あたり15円です。この経費は事業団が行う公共施設運営管理(指定管理)などの経費縮減などで得る独自の収益金のほか草津市からの補助、市民の皆さんからの寄付および本誌に掲載している企業等の広告でまかなっています。